

2023 年 9 月 11 日

お客様・関係者様各位

プラスオートメーション株式会社

個人情報の外部流出に関するお詫びとご報告

この度、弊社が利用する CRM クラウドサービスにて管理する、過去当社と名刺交換やお問い合わせをいただいたお客様・関係者様の個人情報につき、日本国内の特定の外部企業による閲覧が可能となっていたことが判明いたしました。

現時点においては本件に関わる個人情報の不正利用等は確認されておらず、流出先企業から流出情報の閲覧・利用しないことにつき確約を得ており、流出情報の削除も完了しております。

皆様に多大なるご心配、ご迷惑をおかけする事態になりましたことを、心よりお詫び申し上げます。本件に関する経緯及び状況につきまして、下記のとおりご報告申し上げます。

記

1. 経緯

当社は、当社が利用する名刺管理クラウドサービスと CRM クラウドサービスの間のデータ連携を行うサービスを新たに契約しました（以下、当該データ連携サービスを提供する企業を「委託先企業」といいます）。委託先企業による当社に関するデータ連携の初期設定作業は完了していましたが、委託先企業が他の企業に関する初期設定作業を行う際に作業を誤り、データ連携サービスを経由して当社の CRM クラウドサービスに保存された情報を他社が契約する CRM クラウドサービスアカウントに送信したため、CRM クラウドサービスにおいて当社が管理する個人情報が、他社の CRM クラウドサービスのアカウントで 2023 年 8 月 29 日以降閲覧可能な状態となっていることが、9 月 5 日に委託先企業からの報告により判明しました。

2. 情報流出状況及び対応

事象の内容を精査したところ、詳細は以下のとおりでした。

（1）流出したデータの内容

氏名、メールアドレス、電話番号、FAX 番号、会社名、会社住所、部署名、役職のうち当社との名刺交換やお問い合わせを通じて頂戴した情報

（2）流出データ数

約 15,000 件

(3) 流出先企業

日本国内の合計2社(A社及びB社)。うち1社(A社)はCRMクラウドサービスのアカウントへの初回ログイン前のため、流出した個人情報の閲覧はしていませんでした。なお委託先企業のシステムログからは両社以外への個人情報の流出は確認できておりませんが、現在再確認を行っております。

(4) 流出先企業における対応

当社から個人情報の流出先企業(A社及びB社)の担当者に直接確認を行い、両社より流出した個人情報について利用を行わないことの確約も得ております。また、当社は、既にCRMクラウドサービスの利用を開始しており流出した個人情報の閲覧が可能となっていた企業(B社)との間で、流出した個人情報の閲覧と利用をしない旨の覚書を締結しました。

(5) 流出した個人情報の削除

本日時点で流出先企業において流出した個人情報のデータは削除され、閲覧は不可能となっております。

(6) その他

本事象につきましては、個人情報保護法に基づき、個人情報保護委員会への報告書提出も完了しております。

3. 再発防止策

このような事態のないよう、個人情報を取扱う委託先の監督を強化するとともに、委託先の選定において安全管理体制に関するヒアリングをこれまで以上に徹底してまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

プラスオートメーション株式会社 経営管理部

下記お問い合わせフォームよりご連絡くださいますようお願い申し上げます。

<https://forms.gle/u8LimAEjaK9W7RZF8>